



2006年6月13日
(財) 2005年日本国際博覧会協会

愛・地球博閉幕1周年記念事業
成果・理念発信シンポジウム
『愛・地球博の環境技術と市民参加が築く持続可能な社会』
実施概要

愛・地球博で取り組んだ最先端の技術など、
愛・地球博の成果・理念を発信するシンポジウムを東京で開催いたします。

- 場 所：東京国際フォーラムD7ホール（東京都千代田区丸の内3-5-1）
- 日 時：2006年9月16日（土）
13：30～17：45 シンポジウム
18：00～19：00 フリーディスカッション
- 来場者：NPO・行政・企業及び一般希望者
- 目 的：最先端の「環境技術」の実験実証と、万博史上初の「市民参加」により持続可能な社会づくりへ貢献した愛・地球博の成果、理念を全国、世界へ発信していく契機とする。
- 構成（案）：
 - 第一部：愛・地球博の評価と成果
 - ・国際博覧会の歴史から見た愛・地球博の評価と成果について基調報告
 - 第二部：愛・地球博で取り組んだ最先端の環境技術
 - ・愛・地球博で実証実験した技術の紹介、閉幕後の活用状況等についての紹介
 - ・愛・地球博で実証実験された環境技術が将来の世界にどのように貢献していくかを展望
 - ・コーディネーター：赤池 学氏（ユニバーサルデザイン総合研究所所長）
 - 第三部：市民参加が支えた持続可能な社会づくりへの実践と、世界での取り組み
 - ・愛・地球博で実践された市民参加活動及び閉幕後の継承の活動について紹介
 - ・国連（UNESCO）が推進し世界で展開する「UDES D（＝国連・持続可能な開発のための教育の10年）」など、世界の持続可能な社会づくりへの取り組みの紹介
 - ・講演予定：デイビッド・セルビー氏（英国プリマス大学持続可能な未来センター所長）
阿部 治氏（ESD-J代表理事、立教大学教授、地球市民村アドバイザー）
※ESD-J「持続可能な開発のための教育の10年」推進会議（<http://www.esd-j.org/whatsesdj/>）
小川巧記氏（元愛・地球博市民参加プロデューサー）
他、UNESCOアジア地域関係者、市民参加の担当者からの報告を予定
 - 第四部：パネルディスカッション「持続可能な社会のためのコミュニケーション」
 - ・愛・地球博の成果の取りまとめ
 - ・パネリストは第三部までのゲスト、講演者を予定
 - 第五部：フリーディスカッション18：00～
 - ・来場者、講演者が自由に意見交換。

※イベントは、都合により中止または内容・時間等を変更する場合があります。